

住吉ものしり事典 1

陸地→海→湖と変わり、また陸に。 大阪の地形は、これだけ変わっていった

私たちが住んでいる住吉区は、はるか昔にはナウマンゾウやオオツノジカがいて、それを人間が食料としていた時代がありました。やがて雪や氷がとけ、上町台地の間際まで海となり、それがゆっくりとまた陸地に戻っていった結果、

今日の住吉区があります。大阪各地にはその当時の名残で、ただの陸地でも「○○浜」と地名に記されているところが多いのです。右の地図はその変遷を表したものの。区内全体にたくさんの遺跡があり、昔から栄えていた地域だったことがわかります。

住吉区には遺跡だけでこんなにある

